

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

リハビリテーションを実施されている皆様へ

『急性期脳卒中患者の体重減少が回復期のFIM利得に与える影響に関する
後ろ向きコホート研究』について

(1) 研究の目的

リハビリテーション部では、過去に脳卒中発症後の理学療法が行われた患者さんの治療状況や栄養状態、神経症状、運動機能の推移に関する記録を利用して、研究を行うこととなりました。この研究は、皆様の今後のリハビリテーションの質の向上に役立つものと考えています。

(2) 研究対象者について

2016年1月1日から2020年3月31日までに脳卒中で当院にご入院され、その後回復期病院(桜ヶ丘中央病院)に転院された患者さんです。

(3) 研究実施期間

承認日から2024年3月31日まで。

(4) 情報の利用目的

脳卒中患者の体重減少が生活動作能力の回復過程に及ぼす影響を明らかにすること。

(5) 情報の利用方法

診療録から抽出し、匿名化した状態で解析を行います。

(6) 利用する情報の項目

年齢、性別、身長、体重、入院前生活状況(modified Rankin Scale)、医学的情報、入院時の神経学的重症度(National Institutes of Health Stroke Scale)、注意障害と失語症の有無、栄養摂取状況、血清アルブミン値、生活動作能力(Functional Independence Measure)とする。

(7) プライバシーの保護について

個人情報[※]は匿名化し、個人を特定できる情報が外に漏れることはありませんのでご安心下さい。

(8) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。

※ この研究の対象となられる方で『ご自身の検査結果を除外してほしい』と望まれる方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

住所：〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢指町 1197-1

電話：045-366-1111(代表)

担当者：リハビリテーション部 理学療法士 最上谷拓磨